

北本市国民健康保険事業特別会計 将来推計（R7納付金本算定結果反映）

議題(2)協議事項 ウ

資料 5-3

※改定案による試算

【参考】令和6年度当初予算

※概数で積上げのため誤差があります。

令和6年度予算執行見込（1月）

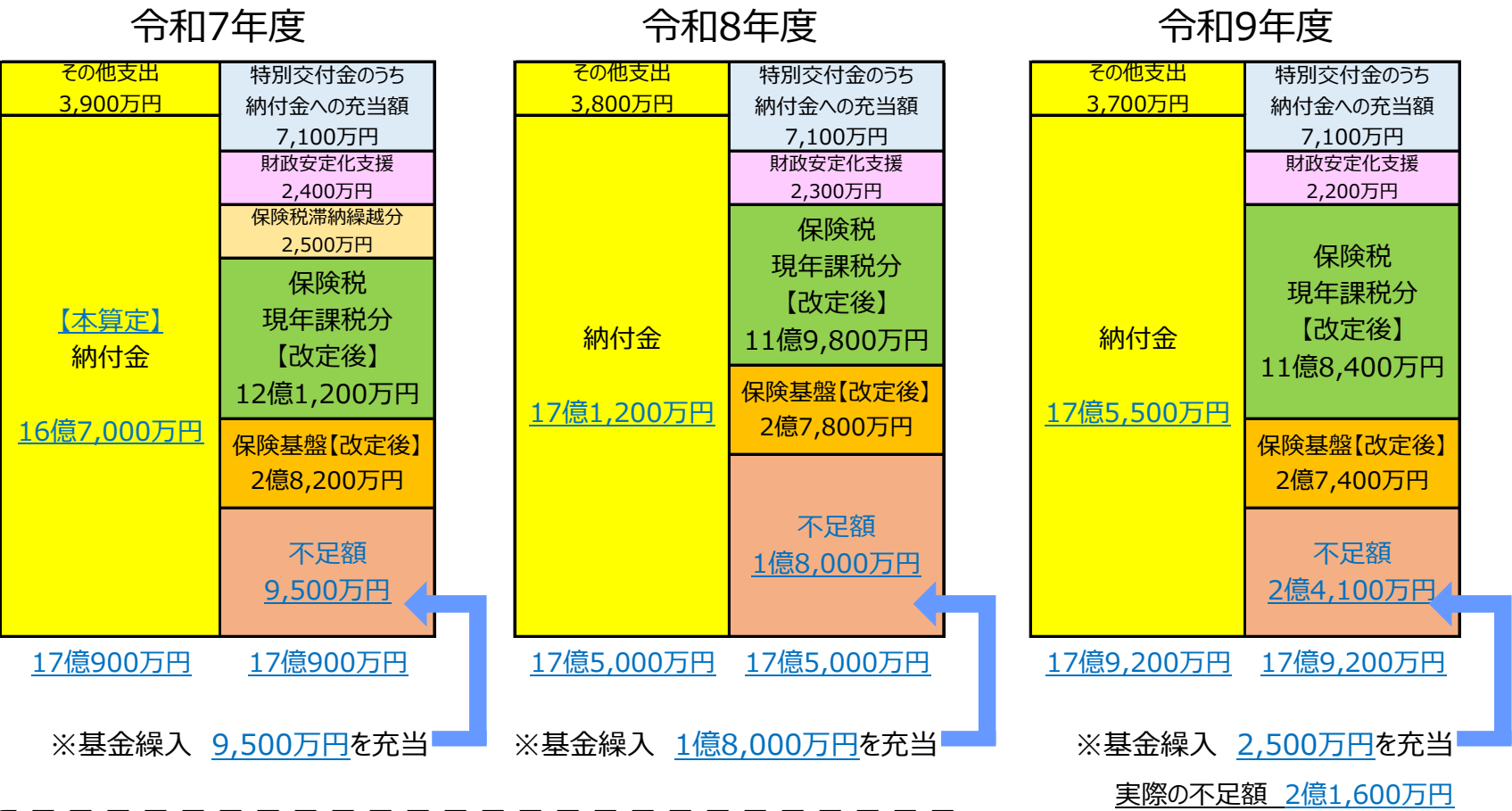
※概数で積上げのため誤差があります。

税率	医療分		支援分		介護分		計		一人当たり 保険税額
	所得割	均等割	所得割	均等割	所得割	均等割	所得割	均等割	
R 6 年度	7.30%	29,900円	2.90%	10,200円	2.20%	14,700円	12.40%	54,800円	96,609円
改定税率案	7.30%	38,900円	2.80%	13,500円	2.20%	16,100円	12.30%	68,500円	109,175円
差	0.00%	9,000円	-0.10%	3,300円	0.00%	1,400円	-0.10%	13,700円	-

【参考】R7年度市町村標準保険税率の算定結果

秋の試算	7.38%	45,008円	2.64%	15,848円	2.31%	16,640円	12.33%	77,496円	-
本算定結果	7.40%	45,380円	2.70%	16,285円	2.23%	16,033円	12.33%	77,698円	-

※改定税率案は「秋の試算」の結果を基に算定しています。



基金繰入後の基金残高（当初見込）	基金繰入後の基金残高（執行見込）	基金繰入後の基金残高（見込）	基金繰入後の基金残高（見込）	基金繰入後の基金残高（見込）
1億8,000万円	3億円	2億500万円	2,500万円	0万円

※試算条件

- 令和6年度は当初予算額を基に、1月時点の執行見込額を概算で示し、年度末の基金残高見込額を示すもので
- 被保険者数を毎年1.1%減少で見込んでいます。（埼玉県運営方針(第3期)のR4→R11の平均減少率による。
- 令和7年度は当初予算見積額を基とし、令和8年度以降の「その他支出」、「財政安定化支援」、「保険税現年課税分」、「保険基盤」は、前述の減少率1.1%を用いて算出しています。
- 令和7年度納付金は本算定結果を置き、令和8年度以降の納付金の一人当たりの伸び率を、医療分+4.094%、支援分+4.533%、介護分-3.530%として算出しています。（納付金実績平均伸び率R4→R7より）
- 保険基盤は産前産後保険税減額分を含めず算出しています。

【参考】
9月見込2億9,000万円→1月見込3億円に

【検証】
本改定案の場合、令和7年度当初予算は保険税・基盤安定の計が現行税率に比べ、約1億4,200万円の増収、基金残高2億500万円の見込となるほか、令和8年度当初予算の編成も可能、基金残高は秋の試算時の5,000万円から2,500万円に減る見込みとなるが、不測の事態に備えるため一定程度蓄える範囲の値と考えられる。